

日本のひなた宮崎 障スポ競技会場整備基本設計業務委託仕様書

1 委託業務名

日本のひなた宮崎 障スポ競技会場整備基本設計業務

2 目的

令和9(2027)年に開催する第26回全国障害者スポーツ大会「日本のひなた宮崎 障スポ」の円滑な運営に向けて、各競技会場(「(別表)競技会場一覧」参照)の整備のため、必要となる各会場のゾーニング、各動線の設定、仮施設配置計画等、基本的な計画図等の書類を作成する。

3 委託期間

契約締結日から令和8(2026)年3月13日(金)まで

4 日本のひなた宮崎 障スポの概要

(1) 本大会

- ア 大会名 日本のひなた宮崎 障スポ
- イ 開催期間 令和9(2027)年10月23日(土)～25日(月)
- ウ 開催会場 KUROKIRI STADIUM ほか(「(別表)競技会場一覧」参照)

(2) リハーサル大会

- ア 大会名 日本のひなた宮崎 障スポ リハーサル大会
- イ 開催期間 個人競技：令和9(2027)年5月9日(日)
団体競技：令和9(2027)年6月12日(土)、13日(日)
- ウ 開催会場 (1)ウの各競技会場

5 通則

- (1) 受託者は、本業務を実施するに当たり、日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ実行委員会(以下「委託者」という。)と詳細に協議を行い、本業務の趣旨を理解し、委託者の承認を受けて作業を進めることとする。
また、本仕様書に記載のない事項及び疑義が生じた場合には、委託者と協議の上、その指示に従うものとする。
- (2) 受託者は、本業務の趣旨を理解し、業務を進めることとする。

6 業務委託の内容

本業務は、以下の基本設計図書を作成する。

(1) 業務計画書

業務の目的、趣旨を理解した上で、仕様書に示す業務内容を認識し、①業務工程、②業務組織計画、③成果品の内容、④使用する主な図書及び基準、⑤連絡体制(緊急時含む)、⑥使用する主な機器(ソフトウェア)の事項について取りまとめた業務計画書を作成の上、契約締結後14日以内に委託者に提出し、担当職員と打合せを行い、承認を得ること。

(2) 競技会場利用計画図

委託者から提示された要求その他の諸条件を設計条件として整理し、本県実施のバリアフリー調査の内容を踏まえて、駐車場等会場周辺を含めた各競技会場のゾーニング計画(ロイヤル、選手控所、ふれあい広場等)、動線計画(ロイヤル、一般・車椅子観覧者、

選手等)、バリアフリー設備配置及び既設・仮設別諸施設配置計画をまとめ、会場周辺を含む全体図と各階別図に分けて、各競技会場の利用計画図を作成する。

これらの図面サイズはA3判を標準とする。

① 基本方針等(全体)

委託者が示した考え方をもとに、競技会場整備の基本方針、競技会場整備の留意点、ゾーニングの基本的な考え方、動線計画の基本的な考え方、バリアフリー対策、情報保障機器等の配置計画

以上を2～3枚にて作成。

② 会場装飾・飾花・サイン計画(全体)

委託者が示した考え方をもとに、ロイヤルボックス等のほか、競技会場全体の装飾・飾花の基本計画、視覚的に分かりやすい字体、サイズ、色のコントラスト等に配慮した会場サインの基本パターン図、製作仕様、デザイン案

以上を3～4枚にて作成。

③ 各会場施設一覧

各業務別(総務、行啓、招待、歓迎、広報、会場管理、入場整理、医事・衛生、輸送、警備、ボランティア、競技等)に、大会での施設名称、仮設設置物の仕様・寸法・数量、設置エリア、電源容量(発電機対応が必要な場合は必要台数)等

以上を会場ごとに1～2枚にて作成。

④ 各会場利用計画図

大会での施設名称、仮設物、動線を記載した以下の計画図を会場ごとに作成。

- ・会場周辺図(駐車場等を表示)
- ・各階平面図(③の施設名称、動線、仮設物、競技会場の配置などを表示)
- ・競技会場拡大図(図面の縮尺が小さく、見にくい場合)

⑤ 各会場バリアフリー仮設設備等配置図

多機能トイレ(オストメイト対応トイレ含む)、スロープ、音声誘導装置、情報保障エリア、情報保障機器(ロジャー等)、カームダウンルーム、電気・給排水設備、暑熱対策設備などの仮設物を表示した図面を会場ごとに作成。

※ 委託者と協議の上、④の各図面に記載することも可。

※ 常設設置と仮設設置を、表示色・表示形式(常設設置は○、仮設設置は△等)を変えて分かりやすく区分すること。

⑥ 各会場工程表

会場設営及び撤去の工程表を、会場ごとに1枚にて作成。

⑦ 備品リストの作成

競技会運営上必要となるテント、机、イス、フェンス、看板、サイン、発電機、その他の備品類を整理し、これらの仕様・寸法・数量並びに既存備品、リース品、製作品及び工事等の区分を整理した備品リストを会場ごとに作成。

⑧ 会場設営及び撤去に関する工事費概略書の作成

仮設設備、必要備品、装飾等の競技会場施設整備に係る工事費概算書を作成。

経費の算定に当たっては、その積算根拠(設計単価の計算過程、数量及び経費率など)を明記し、可能な限り経費の節減(代替措置の提案等)に努めること。

⑨ その他

競技会場整備の基本的な図書として必要な書類(関係官公庁への提出書類資料等)を作成。

(3) 競技会場整備に関する会議の支援

① 当該委託業務における協議、打合せ等は、業務着手時、中間報告及び成果品納入時

のほか、随時進行状況に応じて行うものとする。また、委託者が行う各業務と常に綿密な連携を図るとともに、必要に応じ、委託者において開催する会議等に参加し、検討材料となる資料や情報を提供する。

- ② 常に委託者及び関連する他の業務委託者と綿密な連携を図り、本仕様書に記載のない事項で必要と思われる事項についても、積極的に提案・協議するものとする。

7 成果品及び提出期限

- (1) 6 (1)で作成した業務計画

提出期限：契約締結日後 14 日以内

部数：A 4 判 2 部

※ 資料の性質上 A 4 判に収め難いものについては、一部 A 3 判折込みも可とする。

- (2) 中間報告(6 (2)①～⑧)

提出期限：令和 7 (2025)年 10 月 1 日(水)

提出部数：A 3 判カラー印刷製本 1 部、競技ごとのファイル各 1 部、電子データ 1 セット(CD-R)

※ 電子データは、PDF 及び委託者においても編集可能な形式とすること。

文章は Word (Microsoft365)、表計算は Excel (Microsoft365)、プレゼン資料は PowerPoint (Microsoft365) で編集可能な形式とすることを基本とする。

※ ファイル名はその内容を示す分かりやすいものとし、ファイルリストも添付すること。

※ 電子データの形式等は、基本設計成果品提出時も同様とする。

- (3) 基本設計成果品(6 (2)①～⑨)

提出期限：令和 8 (2026)年 3 月 13 日(金)まで

提出部数：①～⑦の A 3 判カラー印刷製本 1 部及び競技ごとのファイル各 1 部

⑧の工事概略書及び⑨のその他必要書類 各 1 部

①～⑨の電子データ 2 セット(CD-R)

- (4) 成果品等納入先

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ実行委員会事務局(宮崎県宮崎国スポ・障スポ局内)

- (5) その他

成果品に不備があった場合は、速やかに受託者の負担により訂正等を行うものとする。

8 貸出し資料

各競技会場の周辺図、平面図及び都市計画図(宮崎市、都城市、延岡市、日向市、日南市、小林市、新富町、高原町)については、委託者が受託者へ電子データ等を貸出しする。当該図面は、別途各会場施設管理者または会場地市町が許可した場合を除き、当委託業務以外に使用してはならない。

9 受託者への提供資料

委託者は、受託者に「第 26 回全国障害者スポーツ大会競技会場バリアフリー調査報告書」を提供する。

10 留意事項等

- (1) 委託者が所管する各業務内容及び各基本計画等に十分留意し、委託者と常に密接な連携を図ること。業務の打合せについては、受託者が書面(打合せ記録簿)に記録し、相互に確認しなければならない。

- (2) 競技会場整備に伴い、情報共有、調整を要する業務、項目出し等を行い、想定される課題及び対策案について積極的に提案し、委託者と協議を行い、設計に反映させること。
- (3) 委託者の求めに応じて、作成途中の各会場利用計画図や業務進捗状況等を適宜提出すること。提出を受けた情報は、各競技団体、関係市町等へ情報交換のため提供することがあること。
- (4) 会場周辺、各競技会場の現況調査及び既存施設、転用可能物品等の調査を委託者と協力して行い現場と各種計画等との整合を図ること。
- (5) 行啓・お成り、雨天対応を念頭に置いて各種計画を策定すること。
- (6) 関係法令により必要となる許認可申請等については、関係諸官庁等に事前に協議を行い、必要な書類を作成すること。
- (7) 本業務遂行により生じた意匠権、著作権、その他これらに類する諸権利は、すべて委託者に帰属するものとする。なお、日本のひなた宮崎 障スポ終了後は、委託者が有するこれらの権利を宮崎県へ引き継ぐ。
- (8) 関係書類や業務報告書等を遅滞なく提出すること。

(別表) 競技会場一覧

	市名	競技名等	開催予定施設
1	都城市	開・閉会式	KUROKIRI STADIUM
		陸上競技(身・知)	
		ボッチャ(身)	早水公園体育文化センター
		バレーボール(身)	
2	宮崎市	水泳(身・知)	パーソルアクアパーク宮崎
		卓球(身・知・精) (サント [®] テーブルテニスを含む)	宮崎市総合体育館 宮崎市中央公民館
		フライングディスク(身・知)	ひなた宮崎県総合運動公園ひなた陸上競技場
		ボウリング(知)	宮崎エースレーン
		ソフトボール(知)	ひなた宮崎県総合運動公園運動広場
3	延岡市	バスケットボール(知)	アスリートタウン延岡アリーナ
		車いすバスケットボール(身)	
		フットソフトボール(知)	西階公園補助グラウンド
4	日向市	ブラインドベースボール(身)	お倉ヶ浜総合公園運動広場
5	日南市	バレーボール(知)	日南市北郷体育館
6	小林市	バレーボール(精)	(仮称) 健幸のまちづくり拠点施設
7	新富町	サッカー(知)	新富町フットボールセンター いちご宮崎新富サッカー場
8	高原町	アーチェリー(身)	高原町総合運動公園多目的芝生広場

※開・閉会式及び陸上競技の競技会場は、本委託の対象外である。